



点検整備のちしき…………… 90

新車時無料点検 90

法律で定められた点検整備 90

日頃の手入れ…………… 91

外装の手入れ 92

内装の手入れ 93

消耗品の補給・交換…………… 94

ウォッシャー液の補給 94

バッテリー液の補給 94

バッテリーの交換 95

タイヤの交換 96

ワイパーゴムの交換 97

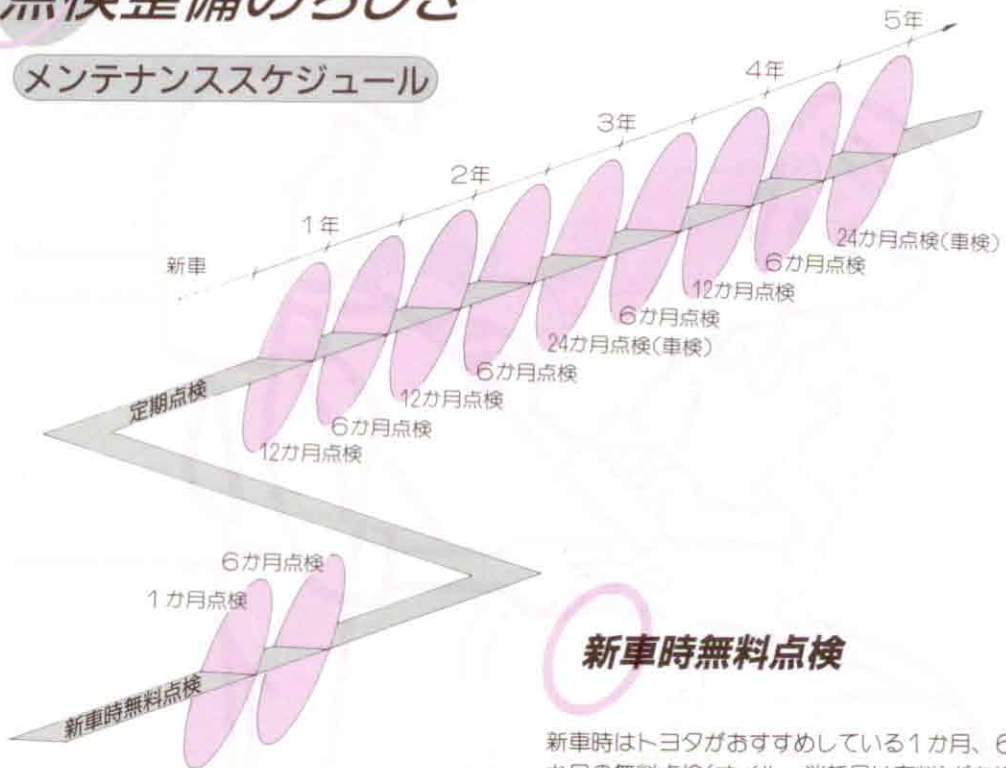
エンジンオイル、オイルフィルターについて 97

ヒューズの交換 98

メンテナンスは定期的に。

点検整備のちしき

メンテナンススケジュール



新車時無料点検

新車時はトヨタがおすすめしている1カ月、6カ月の無料点検(オイル、消耗品は有料)があります。

法律で定められた点検整備

■運行前点検

1日1回、運転の前に行う点検です。点検のしかたは「整備手帳」をご覧ください。

■定期点検

自家用乗用車は6カ月ごと(新車時の初回点検は12カ月点検から)に行う点検です。6カ月点検、12カ月点検、24カ月点検の3種類からなり、このうち6カ月点検については自動車の構造と装置について基本的な技術・知識をお持ちのかたであればご自分で実施できます。点検のしかたは「整備手帳」をご覧ください。

車検について

- 1回めは登録後3年めに、2回め以降は2年ごとに行います。
- 車齢が11年をこえると1年ごとになります。



車にいつもいたわりを。

日頃の手入れ

車をいつまでも美しく保つためには日頃の手入れが必要です。

- 月に1度、または水のはじきが悪くなったらワックス掛けを行ってください。
- 塗装のとび石傷やかき傷は腐食の原因となります。
見つけたら早めにトヨタ純正タッチアップペイントまたはタッチアップテープで補修してください。
- 保管・駐車は風通しのよい車庫や屋根のある場所をおすすめします。
- 次のような場合は塗装の劣化や車体・部品の腐食などを早める原因となります。
長時間の駐車を避け、走行した場合は必ず洗車してください。

海岸地帯



浜から帰ったらまず水洗い!!
下まわりも念入りに洗いましょう

凍結防止剤を散布した道路



冬の道路は塩だらけ
下まわりも念入りに洗いましょう

コールトール、樹液、鳥のふん、虫の死がい などの付着の多い場所



山などでドライブは付着物がいっぱい

ばい煙、油煙、粉じん、鉄粉、化学物質 などの降下の多い場所



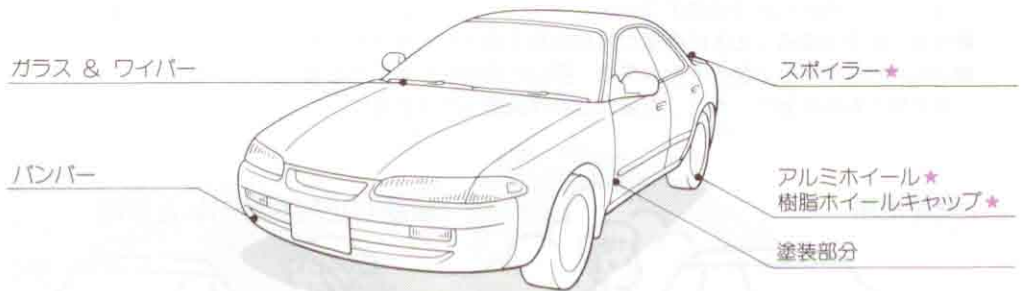
工業地域は見えないよこれが降りそそぐ

ほこり、泥などで著しくよごれたとき



ほあつてあかす早めに洗車

外装の手入れ



トヨタ純正お手入れ用品

	車 体		足まわり			ガラス ミラー
	塗 装	バンパー スポイラー	アルミ ホイール	樹脂 ホイール キャップ	タイヤ	
洗車で 使う道具	セーム皮 スポンジ 洗車ブラシ		セーム皮 スポンジ 洗車ブラシ		タイヤ ブラシ	布
ワ ッ ク ス	固 形 主 ネ リ	A1ネオハード シャインコート A1ハード タフ カルナバ A1ハード カルナバ A1ハード トラッド A1ソフト タフ ホワイト※ A1ソフト ホワイト※ A1ソフト メタリック & マイカ	塗 装 部 分 と 同 じ ワ ッ ク ス		—	—
		A1コートセット A1コート ロングライフ A1イージー(リキッド) オールラウンド A1イージー(リキッド)ホワイト※ A1クリーナーワックス (リキッド)オールラウンド A1クリーナーワックス (リキッド)ホワイト※				
		A1イージー ムース オールラウンド A1イージー ムース ホワイト※				
クリーナー	カーシャンプー ホアカクリーナー おしクリン		アルミホ イールフ リナー	—	タイヤ クリーナー	ガラスクリーナーリキッド ガラスクリーナーコンパウンド ガラスクリーナーエアゾール おしクリン
ツヤ出し剤	—		ポリテクター 〔あらゆる樹脂製品に 使用可能な保護ツヤ 出し剤〕		—	—



アドバイス

※のワックスの中には微粒なコンパウンド(みがき粉)がはいっています。
よごれの落ちはよくなりますが、塗装面の光沢が失われる原因になりますのでよごれがひどく落
ちにくいときにお使いください。

洗車

- 1) 十分水をかけながら下回り、足まわり、車体の順番によこれを洗い落とします。
- 2) よごれのひどいときはカーシャンプーを使用し、水で十分洗い流してください。
鳥のふん、虫の死がいなどは、トヨタ純正おしクリンを使用して除去してください。
- 3) はん点が残らないように水をふき取ります。

- エンジンルーム内の電気製品に水をかけないように注意してください。エンジン始動不良の原因になります。
- ワイヤブラシやたわしなど硬い物を使用して洗うと傷がつきます。

自動洗車機を使用するときは

- ミラーは格納し、前側から洗車してください。
- ときによりブラシの傷がつき、塗装の光沢が失われたり劣化を早めることがあります。
- スポイラー付き車は洗車機によってはひっかかり、洗車できないことがあります。

ワックス

洗車後、車体の温度が体温以下のときに行ってください。
トヨタ純正品(前ページ表参照)の取扱説明をよく読んでからお使いください。

ガラス、ミラーの油膜とり

油膜やタバコのヤニなどのガンコなよごれを取り除きたいときは、トヨタ純正品(前ページ表参照)の取扱説明をよく読んでからお使いください。

リヤウインドウガラスの内側をふくときは

リヤウインドウデフォグガーの熱線にそって、水またはぬるま湯を含ませた布で軽くふいてください。ガラスクリーナーなどを使用すると断線し作動しなくなるおそれがあります。

内装の手入れ

- 1) カークリーナーなどでほこりを取り除きます。
- 2) 水またはぬるま湯を含ませた布で軽くふきとります。よごれの落ちにくい場合は、右表のトヨタ純正品の取扱説明をよく読んでからお使いください。
ただし、シートベルトについては中性洗剤を溶かしたぬるま湯を使用してください。中性洗剤以外を使用するとベルトが弱くなり、万一のとき正常な働きをしないことがあります。

ベンジン、ガソリンなどの有機溶剤は変色し、しみの原因となるので使わないでください。

	布地部分	樹脂部分	ビニールレザー
ワックス	—	—	レザーワックス
クリーナー	シートクリーナー	—	レザークリーナー
ツヤ出し剤	—	ポリテクター	ポリテクター



注意



注意

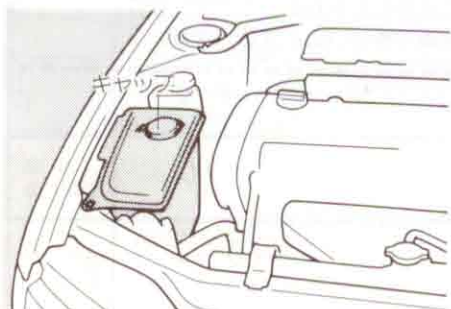
消耗品はトヨタ純正品を。

消耗品の補給・交換

ウォッシャー液の補給

ウォッシャー液が不足しているときは、ウォッシャータンクのキャップをはずし、トヨタ純正ウインドウウォッシャーフルードを下表にしたがって補給します。

使用地域・季節	希釈割合	凍結温度
通常	原液1に水2	-10°C
寒冷地の冬期	原液1に水1	-20°C
極寒冷地の冬期	原液のまま	-50°C以下



フロントワイパーとリヤワイパーのウォッシャータンクは兼用しています。



アドバイス

ウォッシャー液のかわりに石けん水などをいれると、塗装のしみなどの原因となることがあります。

バッテリー液の補給

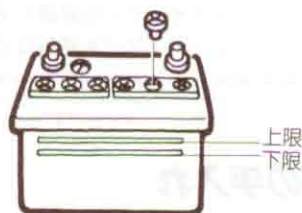
- 1) キャップを手で回してはずします。
(メンテナンスフリーバッテリーは、コインまたは大型ドライバーではずします。)
- 2) 上限までバッテリー液または蒸留水を補充します。
上限以上補充しないでください。
- 3) 補充後はキャップを確実に締めつけます。

- 作業は必ずエンジンを止めてから行ってください。
- バッテリーはショートさせたり、タバコの火などの火気を近づけないようにしてください。バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発するおそれがあります。
- バッテリー液は希硫酸です。目や皮膚につくと、その部分が侵されますので十分注意してください。目にはいったときはすぐ多量の水で洗い、医師の治療を受けてください。

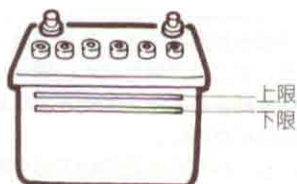


注意

メンテナンスフリーバッテリー



標準バッテリー



バッテリーの交換

エクストラパッケージ

この車のバッテリーは、バッテリー液量警告表示「センサー」を装着しています。

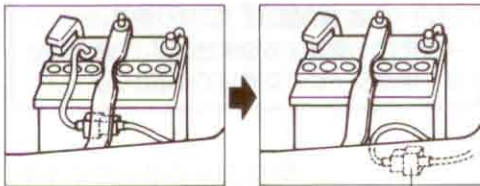
- 1 次の指定のバッテリー（メーカー特注品番）と交換してください。

	寒冷地仕様車を除く	寒冷地仕様車
日本電池株式会社	34B19L TOYOTA TYPE	46B24L TOYOTA TYPE
湯浅電池株式会社	—	46B24L-HF6形
新神戸電機株式会社	34B19L トヨタOE品	46B24L トヨタOE品
古河電池株式会社	34B19L-MHB トヨタOE品	46B24L-MHB トヨタOE品
松下電池株式会社	34B19L/TW	46B24L/TW

- 2 センサーは新しいバッテリーにつけ替えてください。
- 3 指定外のバッテリーと交換する場合は、センサーが装着できません。取りはずしたコネクタは前方の予備コネクタに差し込んでください。なおこのときバッテリー液量警告表示は点灯しなくなります。ご不明な点はトヨタ販売店にご相談ください。

〈取り替え前〉

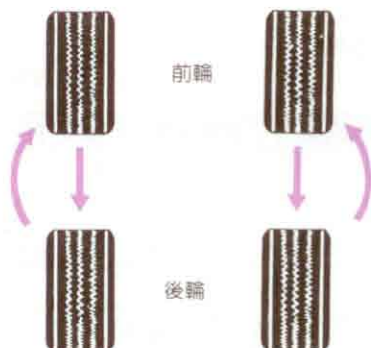
〈取り替え後〉



予備コネクタ

タイヤの交換

タイヤの偏摩耗を防ぎ寿命を伸ばすために、5000kmごとに位置を交換します。



■摩耗限度表示マーク

摩耗限度表示の溝が次のように消え始めたら、取り替え時期ですので、交換してください。

摩耗限度表示は他の部分より溝が1.6mm浅くなっており、タイヤの交換時期を知らせます。



摩耗限度表示の位置を示すマーク



◆新品と交換するときは

トヨタ販売店にご相談ください。
異なった種類のタイヤを混ぜて使用したり、指定サイズ以外のタイヤを使用することは、安全走行に悪影響をおよぼすことがあります。

■タイヤ回転表示マーク

195/60R14タイヤ装着車

タイヤの性能上、回転方向が指定されています。タイヤ側面の回転指示マークが下図(ブリヂストンは回転方向、TOYOはOUTSIDEが車両外側)になるように取りつけてください。



メーカー名	回転指示マーク
ブリヂストン	
TOYO	OUTSIDE

標準タイヤのスペアタイヤを注文装備された車は左側タイヤが装備されます。右側タイヤがパンクしたときにスペアタイヤを取りつけると、回転指示マークが反対(TOYOはINSIDE)になります。一般走行上支障はありませんが、できるだけ早く標準タイヤに交換してください。



アドバイス



アドバイス

ワイパーゴムの交換

ワイパーゴムが古くなると、ふきが悪くなったりガラスを傷つけることがありますので早めに交換してください。

エンジンオイル、 オイルフィルターについて

エンジンオイルの交換

部品名	交換時期
SE、SF、SG級	12カ月または15,000kmごと

エンジンオイルの点検

エンジンオイルの量をとどき点検してください。なお、高速走行（80km/h以上での走行）を行う前には、必ず点検してください。（点検方法については「整備手帳」を参照してください。）

エンジンオイルはエンジン内部の潤滑、冷却などをする働きがあります。通常の運転をしてもピストンおよび吸・排気バルブを潤滑しているオイルの一部が燃焼室などで燃えるため、オイル量は走行とともに減少します。また、減少する量は走行条件などにより異なります。

オイルフィルターの交換

部品名	交換時期
SE、SF、SG級オイル使用時	15,000kmごと

ヒューズの交換

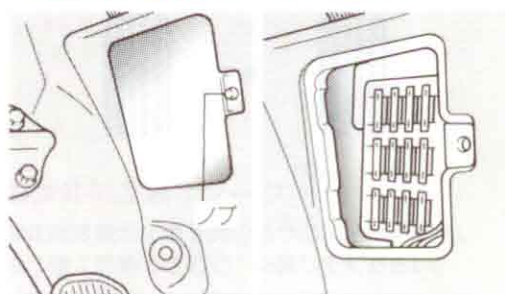
ランプがつかないときや電気系統の装置が動かないときは、ヒューズ切れやランプ自体の球切れが考えられます。

1 エンジンスイッチをLOCKの位置にします。

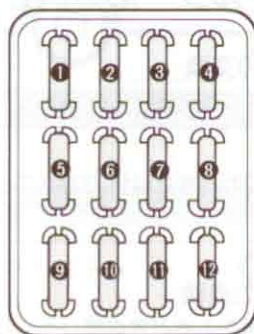
2 故障の状況から点検すべきヒューズを下表で確認し、ヒューズはずしてヒューズを引き抜き、ヒューズが切れていないかを点検します。

- ヒューズはずしはエンジンルーム内ヒューズボックスのカバー裏側についています。
- ヒューズは車の仕様によりない場合があります。

■運転席足元ヒューズボックス



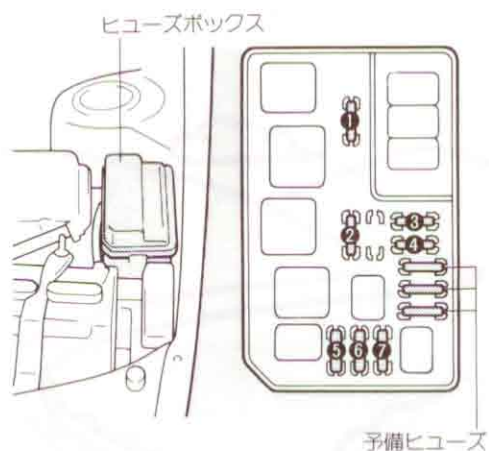
ノブを引いてカバーを取りはずします。



①	フォグ	15A	フォグランプ
②	イグニッション	10A	充電警告灯、EFI、冷却用ファン
③	ストップ	15A	制動灯、4輪ABS、シフトロックコントロールコンピューター
④	デフォッガ	30A	リヤウィンドウデフォッガー(曇り取り)
⑤	ライタ & ラジオ	20A	シガレットライター、電動リモコンミラー、オーディオ、時計
⑥	エレクトロニクス B	10A	電動格納式ドアミラー、ライトスイッチ

⑦	ターン	10A	方向指示灯、非常点滅灯
⑧	メータ	10A	計器類、後退灯、シフトロックコントロールコンピューター
⑨	テールランプ	15A	尾灯、番号灯、車幅灯、計器類照明、オーディオ照明
⑩	DEFOG-I/UP	7.5A	EFIコンピューター
⑪	エレクトロニクス IG	15A	4輪ABS
⑫	ワイパー	20A	ワイパー & ウォッシャースイッチ

■エンジンルーム内ヒューズボックス



①	EFI、F-HTR	15A	EFIコンピューター
②	ALT-S	7.5A	オルタネーター
③	ヘッドランプ (左)	15A	ヘッドランプ(左側)
④	ヘッドランプ (右)	15A	ヘッドランプ(右側)
⑤	ルームランプ	20A	室内灯、オーディオ
⑥	ハザードホーン	20A	非常点滅灯、警音器
⑦	電動ファン	7.5A	電動ファン

3] 下表のヒューズの状態にしたがって処置してください。

ヒューズの状態	処置方法
	<p>ヒューズ切れです。 同容量の予備ヒューズと交換してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ヒューズのかわりに針金、銀紙などを使用すると電線の過熱・焼損の原因になります。 ●取り替えてもまたヒューズが切れる場合は、トヨタ販売店で点検を受けてください。
	<p>ヒューズの他に原因が考えられます。 ランプがつかないときはランプ自体の球切れを確認してください。※ それ以外の電気系統の装置が働かないときは、トヨタ販売店にご相談ください。</p>

※電球の交換は次ページの規格にあわせて同容量のものにしてください。



注意

■フロント側電球

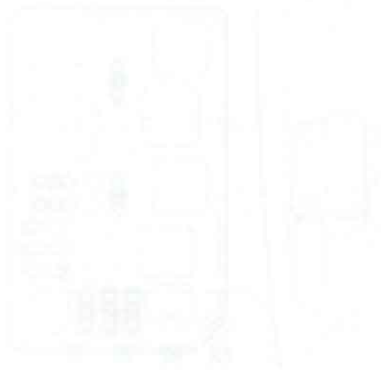
- ヘッドランプ
ハロゲン……………55/55W
- フォグランプ
ハロゲン……………35W
- コーナリングランプ/車幅灯……………35/5W
- フロント方向指示灯(兼非常点滅灯)……………21W
- サイド方向指示灯(兼非常点滅灯)……………5W

■リヤ側電球

- 方向指示灯(兼非常点滅灯)……………21W
- 制動灯/尾灯……………21/5W
- 後退灯……………21W
- 番号灯……………5W

■室内電球

- 室内灯……………10W
- スポットライト……………8W
- トランク灯……………3.8W



注意

- 同容量の電球以外を使用すると、過熱などによる故障の原因となる場合がありますので、必ず同容量のものを使用してください
- 電球および電球固定具の取りつけが不完全な場合、水入りなどによる故障およびレンズ内面のくもりの原因となる場合がありますので、取りつけは確実に行ってください。
詳しくはトヨタ販売店にご相談ください。